

要請番号 (JL74518A20)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
キルギス	G161 体育		個別	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育・科学省

2) 配属機関名（日本語）

カラコル第15番学校

3) 任地（イシクリ州カラコル市） JICA事務所の所在地（ビシュケク市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約6.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はイシクリ湖の東側、カラコル市の北部にある公立の小・中・高一貫校である。1年生から11年生までが在籍し、生徒数850名、教員数60名でカラコル市内では中堅規模の学校である。文武両道を目指しており、数学、化学、外国語教育と並び体育にも力を入れている。これまでにボランティアの受け入れ経験はない。現在、体育館を建設中であり、2018年に完成予定である。年間予算116,000米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、現在、体育館を建設中であり、2018年に完成予定である。体育の授業は、1年生から4年生までは担任教師が担当している。10年生と11年生は体育の授業の中で、軍隊の準備を行っている。青年海外協力隊(JV)には、主に5年生(11歳)-9年生(15歳)を対象とした指導が求められている。体育教師は2名おり、新卒の20代男性と、30代の男性である。体育の授業では、キルギスの伝統ゲーム、幅跳び、高跳び、ジョギング、短距離、バレー、バスケットボール、サッカーなどが行われている。JVには、日本とキルギスの体育の授業を比較した上で改善点の提案、生徒とのスポーツを通じた異文化交流、健康促進、運動を通じた集中力の向上が期待されている。カラコル市周辺の他の配属先で活動するJICAボランティアの評判が良く、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

ボランティアは以下の活動を行う。

- 1.同僚教師との意見交換をしながら、体育のカリキュラム作成をサポートする。
- 2.日本の体育と、キルギスの体育の授業の比較を通じて、同僚教師へ指導方法を提案する。
- 3.5-9年生の生徒を対象に同僚教師と共に、体育の授業を行う。
- 4.放課後に、自分の得意なスポーツのクラブを立ち上げる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

校庭、バレー、バスケットボール、サッカーボール、幅跳び用砂場

4) 配属先同僚及び活動対象者

学校長(男性、1名、50代)
教員(男性4名、女性56名)
体育教師(男性、2名、20代と30代)
対象生徒:5-9年生

5) 活動使用言語

キルギス語

6) 生活使用言語

ロシア語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（保健体育））

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の希望による

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（亜寒帯冬季少雨気候） 気温：(-15~30°C位) [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.